

災害対策訓練(5月27日) 戸倉峠通行止の演習を実施

平成21年5月27日、鳥取河川国道事務所において、災害対策訓練を行いました。鳥取河川国道事務所では、過去の大規模災害や事故を貴重な教訓として今後の災害に対する防災体制を強化していく考えです。この考えに基づいて、昭和58年より梅雨時期の前に、被災状況等の迅速かつ正確な把握と伝達や指揮・対策を目的にこの訓練を実施しています。

気象情報の想定概要:

5月21日にマリアナ諸島の西海上で発生した台風4号は西に向かいながら、「大型で強い勢力」に発達し、その後進路を北寄りに変えながら5月26日21時頃には鹿児島県枕崎市付近に上陸したものの、大型で強い勢力を保ったまま四国を経て27日4時に岡山県玉野市付近に再上陸した。

台風はその後、北東へ進み27日9時00分頃兵庫県豊岡市付近から日本海に抜けた。鳥取県全域には、27日3時に大雨洪水暴風波浪高潮警報が発表された。

発行
国土交通省
鳥取河川国道事務所
郡家国道維持出張所
(0858)72-1231

訓練では、午前9時40分に、袋河原水位観測所が氾濫注意水位(3.50m)を超える出水になり、郡家国道維持出張所管内で災害が発生したものと想定して、戸倉峠の通行止め演習を行いました。



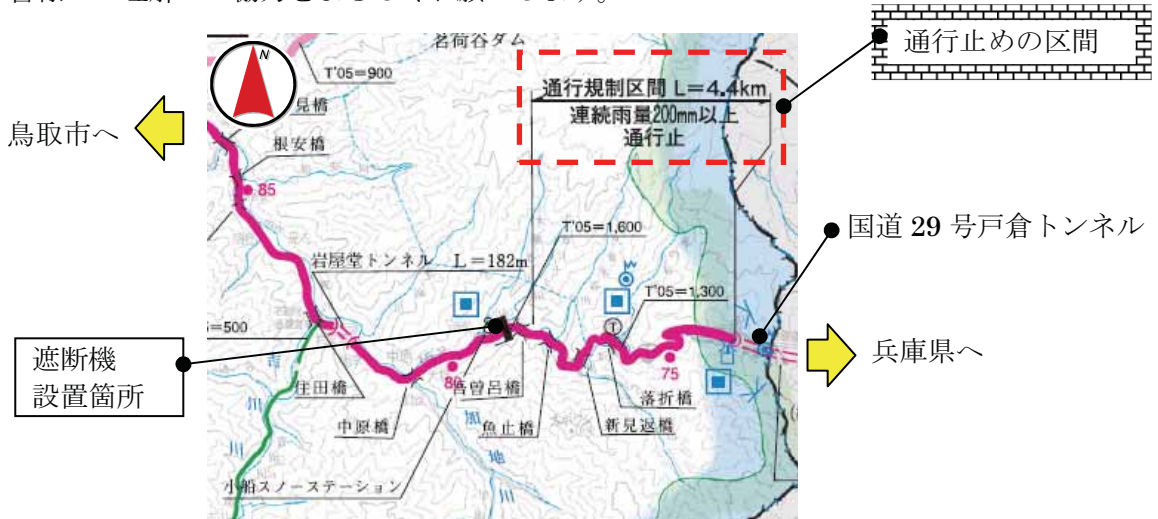
国道29号の小船スノーステーション付近には、通行止めの際に使用する遮断機が設置されています。(左写真)

今回の演習では、この遮断機を途中まで下ろしました。

大雨の際の車の運転は、危険が伴います。道路の規制情報に注意し、安全運転をお願いします。



連続雨量が200mmを超えた場合は、以下の区間が通行止めとなります。皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いします。



国土交通省の業務を体験！ わくわくこおげ(5月19~21日)

5月19日から5月21日の3日間、八東町立中央中学校の生徒3名が、郡家国道維持出張所の業務を体験しました。

雨が心配されていましたが、幸いにも3日間雨は降らず、3名の生徒は、郡家維持出張所の行っている業務を現地で体験されました。



概要説明：出張所はこんな仕事をしています



工事現場見学：姫鳥線の現地を見に行きました



道路の補修：アスファルト合材での簡易補修



←①整地

②種を混ぜる→



③まく →



VSP 体験：クローバーの種をまきました

編集後記

「わくわくこおげ」の実施期間中は雨が降らず、ひと安心しました。生徒さんがまいたクローバーの種は順調に生長しているようです。

さて、5月30日から6月5日の間は、全国ごみ不法投棄監視ウィークです。この時期に限らずですが、道路へのゴミの不法投棄はやめましょう。道路はきれいに美しく！